

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 岐阜日中交流促進会

1 事業の趣旨・目的

本委託事業【東海 中国人のための日本語教室】では、岐阜県岐阜市および周辺地域の中国系住民を対象に、日本語基礎及び岐阜地域での日常生活を想定した日本語教育を行う目的で実施した。

岐阜県外国人登録者数/市町村別の統計データ（平成22年12月末現在）によると、岐阜県内では15,543人の中国籍外国住民が生活している、全外国人登録者数の32%の割合を占めている。日本国籍を取得した中国の出身者と合わせると、その人数はさらに増える。

一方、岐阜地域の中国系住民、特に中国の日本人残留孤児とその親族、中国人技能実習生、日本人配偶者などの多くは、日本語によるコミュニケーション能力が不十分である。また、文化・習慣の相違に加え、地域社会において様々な不便やトラブルを引き起こしうるのが現状である。なお、日本語の教育方法に関して、日本語学習者の多くは、母語を加えた説明により分かりやすい授業方式を求めている。

このように、岐阜地域の現状では、中国系住民に対する日本語教育が充実とは言えず、教育方式の改善も求められている。

そこで、本日本語教室では、岐阜市および周辺地域の中国系住民を対象に、日本語基礎及び岐阜地域での日常生活を想定した日本語教育を行う。

講義は、「みんなの日本語」を基本教材にし、日常生活に必要な基本表現と語彙を教えることで、生活と仕事においてスムーズなコミュニケーションが取れるような学習を行い、中国人の講師が中国語での丁寧な解説を加える授業により教育効果を高める。さらに、日本文化及び生活習慣の理解学習を盛り込み、地域住民との交流やふれあい活動の参加を促し、相互理解を深め、多文化共生に寄与する。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
2010、5、23 (日) 17:30～20:30	加納 正子 内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 銭 萃芬 馬 励	【報告事項】 ・審査結果報告 ・担当者及び講師の選任 【議題】 1. 講座の進め方 2. 教室会場の選定 3. 広報活動	馬より 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の選定結果と、経費の予算額を報告した。 呉より 担当者及び講師の選任と授業スケジュールを報告した。 議題1について、昨年度事業の進捗状況、残った課題と改善点を踏まえて、ほかの教室の経験も取り入れ、本年度の事業に努める。 議題2について、経費や利便性等から、岐阜中央青少年会館一ヶ所にすることを全員一致で通過した。 議題3について、昨年度と同様、岐阜市主な公共施設、国際交流団体窓口、市役所外国人登録窓口、学校指導課及び在住中国系住民ネットワークを利用する。
2010、7、25 (日) 17:30～20:30	内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 銭 萃芬 馬 励	【報告事項】 ・受講者構成実態、出席状況、授業進捗状況 ・受講者の要望 【議題】 4. 授業内容の充実化 5. 医療通訳サポート研修イベントの参加	銭より 受講生の構成実態、出席状況、授業進捗状況を報告した。 馬より 受講者から医療、税金、教育等の関連用語や知識を学習したいとの要望があったことを報告した。これに応じるように、授業内容、方式を改善する。 議題4について、協議の結果、受講者の生活に密着した生活ガイドを活用し、生活知識や社会常識を身に付けるようにする。医療・年金保険、税金、教育用語等を授業に取り入れることが妥当であることで一致した。 議題5について、岐阜県と岐阜市が主催し、岐阜大学医学部の協力で行われるイベントに、初級、中級クラス全員が参加することで一致した。イベントに臨むため、授業中に、受診時に使う日本語の学習を強化する。

2010、9、26 (日) 17:30～20:30	内藤 誠治 天野 卓男 呉 志良 辛 軍青 錢 萃芬 馬 励	【報告事項】 ・授業進捗状況を報告と今後の授業内容確認 【議題】 6. 岐阜市国際交流協会との協働事業である学校教育に関する「中国人親子の意見交換会」について	馬より 中級クラスの学習状況報告と今後の授業内容を確認した。 錢より 初級クラスの学習状況報告と今後の授業内容を確認した。 議題6について、その協働事業では、日本の小中学校の教育内容、勉強方法、中国との違いなどについて意見交換をし、特に、日本語能力がまだ不十分な生徒の日本語勉強について、岐阜日中交流促進会は岐阜市学校指導課のご協力を得て、「中国人親子の意見交換会」の結果を踏まえ、親と子のそれぞれの日本語学習に繋がるとのことで一致した。
2010、11、14 (日) 17:30～20:30	内藤 誠治 加納 正子 呉 志良 辛 軍青 錢 萃芬 馬 励	【報告事項】 ・全授業が完了したことを報告 ・今後について、受講者らのご要望及び問題点等を報告 ・医療通訳サポーター研修イベントの参加状況を報告 【議題】 8 事業報告について 9 次期の申請について	錢より 全授業が計画通り無事に終わったことを報告した。同時に、講座が終了したことで残念そうに、「まだまだ勉強したい」、「引き続き勉強したい」との声が受講者から上がったことを報告した。 また、10月17日、31日の「医療通訳サポーター研修イベント」の参加状況を報告。イベントには初級クラスも中級クラスも大勢の受講者が参加した。通訳シナリオを参考して、診察で起こりうる状況や難しい医療用語をやさしい日本語に変える学習をした。 議題8の事業内容報告の作成については、添付資料を参照する。 議題9次期の申請については、日本語教育の需要が極めて高く、次回も申請することで全員の意見が一致した。

【運営委員会風景】



3 日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称

東海中国人のための日本語教室

② 開催場所

岐阜市中央青少年会館

③ 学習目標

日本語基礎能力について、初心者は日常生活会話が困らない程度の日本語能力を身に付ける。中級以上の受講者は、日本語能力を N3 級のレベルに達することを目標とする。

地域社会の生活者として、異文化を理解しあい、尊重しあい、円滑な生活を営めるように図る。

④ 使用した教材・リソース

主な教材について、初級は《みんなの日本語》初級Ⅰ及び《みんなの日本語》サイド教材、中級は《みんなの日本語》初級Ⅱ及び《みんなの日本語》サイド教材を使った。また、岐阜地域での日常生活に密着した基礎日本語を同時に取り入れ、岐阜市生活ガイドブックや、緊急防災、医療、学校教育用語など作成した資料も使った。

⑤ 受講者の募集方法

岐阜市公共施設（市役所）、国際交流団体窓口（市国際交流協会インフォメーションスタンド）、外国人登録窓口などにチラシ（ページ 6）を置き、小、中学校の外国籍児童・生徒指導員によりチラシ配布、岐阜華人華僑会及び岐阜地域における中国系住民のネットワーク（ロコミ等）を活用し、受講者を募った。

⑥ 受講者の総数 68 人

（出身・国籍別内訳： 中国 68人）

**⑦ 開催時間数（回数） 初級と中級各 54 時間 全 108 時間
（初級と中級各 18 回 全 36 回）**

教室日程表はページ 5、チラシはページ 6 を参照する。

【教室の日程表(中国語)】

面向在日中国人的日语讲座 (2010年度课程表)						
日期	时间	课程		地址	教室号码	備考
5月23日	下午1点至 4点30分	1	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
6月6日	同上	2	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
6月13日	同上	3	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
6月27日	同上	4	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
7月4日	同上	5	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
7月11日	同上	6	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
7月25日	同上	7	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
8月1日	同上	8	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
8月8日	同上	9	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
8月22日	同上	10	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
9月5日	同上	11	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
9月12日	同上	12	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
9月26日	同上	13	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
10月3日	同上	14	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
10月10日	同上	15	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
10月24日	同上	16	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
10月17 日、31日	上午10点～ 下午4点		全員	医療通訳サポーター研修イベント		
11月7日	同上	17	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
11月14日	同上	18	初级 中级	岐阜中央青少年会馆	2, 3	
11月21日	下午1点30 分至4点		全員	中国人親子の意見交換会 (岐阜市国際交流協会と協働)		
11月28日	下午1点30 分至4点		全員	中国人親子の日本語教室 (岐阜市国際交流協会と協働)		
12月5日	下午1点30 分至4点		全員	中国人親子の日本語教室 (岐阜市国際交流協会と協働)		

東海

中国人のための日本語教室

面向在日中国人的日语讲座

参加無料!

この日本語教室は、文化庁の日本語教育事業の一環として実施するものです。岐阜県在住の中国人は、だれでも参加できます。授業の中では分かりやすい中国語での説明を加えます。また、日本で生活するための文化、習慣、生活知識も教えます。

- ◆ 開催日：2010年5月23日～2010年11月
(毎月第1, 2, 4日曜日、詳細は日程表を参照)
- ◆ 時間：日曜日午後13:00～16:30 (初級・中級)
- ◆ 場所：岐阜中央青少年会館

- ◆ 定員：初級、中級各20名 (応募者多数の場合は先着順)
- ◆ 受講料：無料
- ◆ 申込方法：申込書をご記入の上、FAX または郵送にてお送りください。

【申込・問合せ先】岐阜日中交流促進会
〒502-0931 岐阜県岐阜市則武529番地
Tel/Fax 058-233-4538

(中国語・日本語対応可能)

【注意】

都合により会場を変更することがありますので、ご希望の方は、上記申込先まで必ず事前にご確認ください。お手数をおかけしますがよろしくお願いします。

这个日语讲座是文化厅实施的日语教育事业的一部分。居住在岐阜县的中国人都可以自由报名参加。在教学中同时进行用中文的说明,并且在教学内容中增加了在日本生活所必须的生活常识以及日本的风俗文化部分。

- ◆ 上课日期：2010年5月23日～2010年11月
(毎月第1, 2, 4星期日, 详见课程表)
- ◆ 时间：周日下午13:00～16:30 (初级・中级)
- ◆ 地点：岐阜中央青少年会館

- ◆ 名額：初级、中级各20名 (按报名顺序额满为止)
- ◆ 費用：免费
- ◆ 申请方法：请填写申请表, 传真或邮寄皆可。

【申请・咨询处】岐阜日中交流促進会

〒502-0931 岐阜県岐阜市則武529番地
电话/传真 058-233-4538

(中文、日语皆可)

【注意】

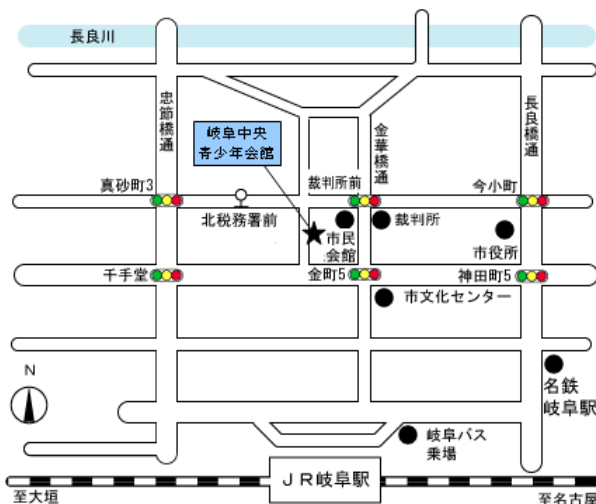
因上课教室的可否利用上的原因, 上课地址可能有改变。所以, 如果您想参加此日语讲座, 务必事前向上记的单位联系。

【交通アクセス / 交通路线】

①岐阜中央青少年会館

〒500-8804 岐阜市京町3-19 (TEL 058-266-5134)

無料駐車場あり



申込書 (中国人のための日本語教室) / 申请表 (面向在日中国人的日语讲座)

氏名/姓名		住所/地址	
電話番号/电话号码		FAX/传真号码	
所属 (会社等)			

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語 (人)	教授者・ 補助者 人数	学 習 内 容 *みんなの日本語 ☆岐阜市生活ガイド
①	5月23日 (日) 13:00-16:00	初級 3	26人	中国・中国語(24人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	教室規律説明、日本語能力確認テスト
		中級 3	24人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(3人)	教授者 1名 補助者 1名	教室規律説明、日本語能力確認テスト
②	6月6日 (日) 13:00-16:00	初級 3	26人	中国・中国語(24人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 2名	*日本語の基本 初級Ⅰ第 1～2 課 テスト答案説明
		中級 3	25人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(3人)	教授者 1名 補助者 2名	テスト説明 初級Ⅱ第 26 課までの内容復習
③	6月13日 (日) 13:00-16:00	初級 3	29人	中国・中国語(27人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅰ第 3 課、緊急時・防災用語(1)
		中級 3	23人	中国・中国語(20人) 日本・中国語(3人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅱ第 26 課、緊急時・防災用語
④	6月27日 (日) 13:00-16:00	初級 3	28人	中国・中国語(26人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅰ第 4 課、標準問題練習、 緊急時・防災用語(2)
		中級 3	27人	中国・中国語(24人) 日本・中国語(3人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅱ第 27 課、標準問題集答案確認、☆ガイド(銀行)
⑤	7月4日 (日) 13:00-16:00	初級 3	29人	中国・中国語(27人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅰ第 5 課、☆ガイド(銀行)
		中級 3	29人	中国・中国語(25人) 日本・中国語(4人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅱ第 27 課、標準問題集、☆ガイド(保険)
⑥	7月11日 (日) 13:00-16:00	初級 3	22人	中国・中国語(20人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 2名	*初級Ⅰ第 6 課、自己紹介練習、☆ガイド(保険)
		中級 3	25人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(4人)	教授者 1名 補助者 2名	*初級Ⅱ第 28 課、☆ガイド(年金)
⑦	7月25日 (日) 13:00-16:00	初級 3	30人	中国・中国語(28人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅰ第 7 課、☆ガイド(年金)
		中級 3	26人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(4人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅱ第 28 課、標準問題集、☆ガイド(税金)
⑧	8月1日 (日) 13:00-16:00	初級 3	33人	中国・中国語(31人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅰ第 8 課、標準問題集、☆ガイド(税金)
		中級 3	24人	中国・中国語(20人) 日本・中国語(4人)	教授者 1名 補助者 1名	*初級Ⅱ第 29 課、自己アピール日本語
⑨	8月8日 (日) 13:00-16:00	初級 3	28人	中国・中国語(26人) 日本・中国語(2人)	教授者 1名 補助者 2名	*初級Ⅰ第 9 課、感謝の言葉
		中級 3	26人	中国・中国語(23人) 日本・中国語(3人)	教授者 1名 補助者 2名	*初級Ⅱ第 29 課、標準問題集、日本の 伝統文化

⑩	8月22日 (日) 13:00-16:00	初級 3	30人	中国・中国語(28人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅰ第10課、お詫びの言葉
		中級 3	24人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅱ第30課、総復習・練習
⑪	9月5日 (日) 13:00-16:00	初級 3	24人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅰ第11課、簡単仕事面接用語
		中級 3	30人	中国・中国語(26人) 日本・中国語(4人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅱ第30課、教育関係用語
⑫	9月12日 (日) 13:00-16:00	初級 3	28人	中国・中国語(26人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅰ第12課、標準問題集
		中級 3	25人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(4人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅱ第31課、日常約束の言葉
⑬	9月26日 (日) 13:00-16:00	初級 3	22人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅰ第13課、簡単医療関係日本語
		中級 3	24人	中国・中国語(19人) 日本・中国語(5人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅱ第32課、医療関係日本語
⑭	10月3日 (日) 13:00-16:00	初級 3	23人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅰ第13課、簡単医療関係日本語
		中級 3	27人	中国・中国語(22人) 日本・中国語(5人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅱ第33課、医療関係日本語
⑮	10月10日 (日) 13:00-16:00	初級 3	26人	中国・中国語(25人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅰ第14課、簡単病院受診用語
		中級 3	28人	中国・中国語(23人) 日本・中国語(5人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅱ第33課、病院関係日本語
⑯	10月24日 (日) 13:00-16:00	初級 3	28人	中国・中国語(27人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅰ第15課、教育関係用語
		中級 3	27人	中国・中国語(23人) 日本・中国語(4人)	教授者1名 補助者1名	*初級Ⅱ第34課、曖昧の言葉
⑰	11月7日 (日) 13:00-16:00	初級 3	22人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅰ第16課、まとめテスト
		中級 3	25人	中国・中国語(23人) 日本・中国語(2人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅱ第35課、日本語能力テスト、
⑱	11月14日 (日) 13:00-16:00	初級 3	22人	中国・中国語(21人) 日本・中国語(1人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅰ第17課、教育関係用語
		中級 3	27人	中国・中国語(23人) 日本・中国語(4人)	教授者1名 補助者2名	*初級Ⅱ第35課、日本語能力テスト説明

【受講者構成】

東海 中国人のための日本語教室 受講者構成

統計項目		初級クラス	中級クラス
性別	男	14人	16人
	女	23人	15人
年齢	～10才	3人	0人
	11才～20才	5人	4人
	21才～30才	7人	14人
	31才～40才	15人	9人
	40才～	7人	4人
来日 期間	0.5年未満	11人	0人
	0.5年～1年	18人	10人
	1年以上～5年	6人	12人
	5年以上	2人	9人
在留 資格	定住者	19人	6人
	永住者	5人	8人
	研修生・実習生	4人	2人
	日本人配偶者	7人	5人
	家族滞在	0人	5人
	帰化	2人	5人

⑨ 特徴的な授業風景

【9月5日 中級クラス】

子供を持っている受講者が多い中級クラスでは、教育関係の日本語を学習した。小・中学校に通う子供の学校生活についての悩みを聞き、日本の教育制度、PTA組織、進学、在留資格、受験仕組み、公立、私立学校など教育関係の日本語用語を授業に取り入れた。

受講者が母語で質問する時でも、講師は日本語と中国語両方を使って説明することによって、母国とまったく違う教育システムを理解すると同時に、関連する日本語も学習することができた。学校の先生との意思疎通にも役たち授業であった。また、その後の岐阜市国際交流協会との協働事業「中国人親子の意見交換会」イベントにも繋がる授業となった。

【9月26日、10月3日、10日 初級、中級クラス】

病気や体調不良時の受診は外国人生活者にとって、一番の心配事である。日本語が話せないため、病院にも行かず、我慢するケースが多い。このような状況を踏まえ、医療通訳サポーター研修に参加することにした。研修に先立ち、3回に亘り、医療用語の授業を行った。外科、内科、小児科、産婦人科、眼科などに受診する際、必要な医療用語をやさしい日本語に言い換え、自分の病状や状況を分かりやすく医者に伝えるポイントを学習した。また、病名、病状などは日本語・中国語併記した授業資料を使ったため、難しい医療用語もスムーズに理解することができた。

初級、中級クラスの受講者にとっては、医療通訳は難しい研修であった。しかし、患者役、医師役と通訳役のロールプレイを医学部の模擬病院で実際に体験することができ、日本の病院の診察流れ、医者に病状を説明する時のポイントが分かるようになった。特に、講師がそばで随時中国語での説明を加えることによって、受講生全員が大変良い学習ができた。



【その他】

1) 普段の授業風景



2) 授業の休憩時間中に補助者が随時に受講者の要望に応じ、問題点を解決する。



3) 日本の文化、習慣及び規則等公序良俗をより分かりやすく理解するため、日中交流促進会がイベントを開催し、講師がその場でごみの分別ルールを指導する。



⑩ 活用した日系人等（日本語を母語としない）の名簿

氏名	母語（国籍）	来日年（日）数	参加回数	当該教室での役割
馬 励	中国語（中国）	18 年	23 回	授業、通訳、資料作成、相談
銭 苹芬	中国語（中国）	17 年	23 回	授業、通訳、資料作成、相談
辛 軍青	中国語（中国）	18 年	5 回	通訳・指導補助、相談
呉 志良	中国語（中国）	17 年	4 回	通訳・指導補助、相談
銭 堅	中国語（中国）	3 年	20 回	学習補助、教室準備等

⑪ 支援者の名簿（⑩以外）

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
古川 竜治	岐阜日中協会会長	日本語教師養成講座 （420 時間）修了	2 回	教授者、 アドバイザー
青木 泉美	岐阜日中交流促進会 監査	ソフトウェア技術者 中国語試験 HSK 4 級	18 回	学習補助、教室準備等
内藤 誠治	栗田産業（株）社長	元学習塾講師	3 回	運営委員会委員 アドバイザー
加納 正子	岐阜市役所国際課 元課長 岐阜市国際交流協会 元事務局長	国際交流、多文化共生	1 回	運営委員会委員 アドバイザー
山本 哲也	岐阜市役所国際課 岐阜市国際交流協会	多文化共生担当	2 回	アドバイザー

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

初級クラスは日常生活が困らない程度の日本語能力を身につけた。中級クラス受講者の70%以上は日本語能力N3級レベルに達した。

② 学習者の習得状況

初級クラスでは、「みんなの日本語」17課レベルまで習得した。基本文法、語彙、会話などの習得によって、簡単な日常生活会話や職場でのコミュニケーション能力が向上した。また、必要最小限の自己要求や希望を簡単な日本語で表現し、相手の言葉を聞き取る能力も大きく改善することができた。

中級クラスでは、「みんなの日本語」35課レベルまで学習した。約70%の受講者が日本語能力試験N3級模擬試験を合格した。

初級、中級クラスとも、受講者の要望に応じ、医療や教育など生活密着した日本語の学習内容を加えたため、教科書の進行が予定より遅れがちであった。しかし、日本文化、生活習慣指導があったため、日本語学習意欲が高まり、実践に繋がることによって、学習効果を実感した受講者の声が多かった。また、日本語学習の一環として、イベントの開催や参加も良い学習チャンスとなり、講師や補助者の随時説明、指導により、さらに良い学習効果を得たと考えられる。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

当団体が3年間続けて教室を運営してきた実績と評判は、地域で知名度が高くなり、中国系住民が日本語学習の最優先選択として存在しているため、初めて日本に来た人でも、長年日本で生活したが日本語学習と無縁の人でも、本教室で日本語学習に踏み出す最初の一步となり、日本語学習を継続する良いきっかけになっている。

本教室の特徴のひとつが、母語で説明ができる中国人の講師と、中国事情に詳しい日本語教授を専門とする日本人講師を授業体制にしたことである。受講者が理解し難い日本語の文法や日本の文化や習慣について直接母語で質問したり、説明を聞いたりすることによって、理解がしやすくなった。すべて日本語での授業に比べ、特に初級レベルの受講者にとっては、学習が続きやすく上達が早くなり、学習効果が高まったと考えられる。

また、教室は完全無料のため、生活保護者、離職者などが、負担なく家族で日本語学習ができた。

定住者の親子がともに参加の利便性を作るため、同じクラスでも、授業内容によっては親と子供に分けて指導することにした。子供が学校で分からない勉強も個別に指導したりして、学校生活が早く慣れるようになった。また、そういう措置を取ったことにより子供の欠席も減った。

なお、受講者と講師は同じ中国出身のため、日本語学習以外の悩み、不安なども相談しやすい。受講者を地域のイベントにも参加させることで、地域住民とのコミュニケーションを取れるようになった。教室で築いた繋がりや、教室の場所、時間帯を超えた広い人間関係を築くことができ、地域社会中の孤立が防げたと考えられる。

さらに、授業では、日本伝統文化、習慣、規則、常識を教え、日本人の生活に馴染むことにより、地域住民との異文化理解をより一層深め、多文化共生に寄与することができた。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果等

岐阜市国際交流協会との協働事業「中国人親子の意見交換会」（ページ 15 の案内チラシを参照）には、大勢の参加者が集まった。岐阜市学校指導課のご協力によって、日本教育のシステム、進学、PTA 活動、留学在留資格など日本で生活する中、教育に関する主要な問題について、母語で聞くことで理解度が向上した。ご両親が学校との意思疎通や、日本の教育方針を理解するには有益であった。これに伴って、子供が学校生活に溶け込むのにも役立ち、相互の理解を深め、学校での多文化共生に寄与した。

また、岐阜県と岐阜市が主催した「医療通訳サポーターの研修イベント」に参加した。受講者が普段難しく感じる受診時の診察の流れ、医者に病状を説明する時のポイントを重点にして、講師が同席し、随時中国語での説明を加えることで、難しい医療用語の理解ができ、貴重な学習チャンスを得た。受講者らは受診に対する恐怖心が薄れ、体調不良の時に我慢せず病院に行き、受診できるようになった。このように、日本で生活をより円滑に営むことができた。

授業では、受講者に地域住民のイベントに積極的に参加するように指導したことで、日本の生活習慣、ごみ捨てや分別などの常識をより一層深く理解できた。

本日本語教室の開催にあたり、岐阜県国際課、岐阜市役所市民参画部国際課、岐阜市国際交流協会、岐阜市学校指導課及び岐阜市国際交流ボランティアの皆さんや、地域の皆さんのご協力により、順調に充実した内容で終えることができた。当団体は、今後も微力ながら日本語教育事業を通じて「多文化社会」に貢献し、力尽きまで最善に努力していきたい。



中国人親子で意見交換会

お子さんが日本の小中学校に通っている皆さん！

言葉、制度や意識などの違いで悩んでいませんか？

あなたと同じようにお子さんが日本の小中学校に通っている皆さんで集まって、
分からない事や悩みなど、何でもお話ししましょう！！

【日 時】 2010 年 11 月 21 日 (日) 13:30～16:00

【場 所】 岐阜市役所西別館 3 階 第一会議室

岐阜市江川町 27 ※お車でお越しの方は市役所南庁舎臨時駐車場をご利用ください。

【対象者】 小中学校に通っているお子さんのいる中国人親子、あるいは中国にルーツのある親子

【定 員】 30 名

【内 容】 小中学校に通うお子さん、あるいは保護者さんが感じている事、分からない事や悩みなどを参加者全員で意見交換します。

※通訳がいますので、中国語、日本語どちらか一つしか分からなくても大丈夫です。

【申込み】 E-mail、Fax もしくは下の申込用紙に住所、参加を希望する全員の氏名、性別、年齢、日本語ができるかどうかと電話番号を書いて、下記まで申し込んでください。

締切は 11 月 18 日 (木) です。



財団法人岐阜市国際交流協会

〒500-8720 岐阜市神田町 1-11

(岐阜市役所 国際課内)

TEL&FAX: 058-263-1741

E-mail: gifucity-iaa@nifty.com

中国人親子で意見交換会 申込書

- ・ 氏名 _____ ・ 性別 ____ ・ 年齢 ____ 歳 ・ 日本語 可 ・ 否
- ・ 氏名 _____ ・ 性別 ____ ・ 年齢 ____ 歳 ・ 日本語 可 ・ 否
- ・ 氏名 _____ ・ 性別 ____ ・ 年齢 ____ 歳 ・ 日本語 可 ・ 否
- ・ 住所 〒 _____
- ・ 電話 _____

⑤ 改善点、今後の課題について

a. 現状

この日本語教室は3年間運営を続けた。岐阜地域において、定住者、日本人配偶者や技能実習生など中国系住民の間では日本語学習の第一選択として評価され、知名度が高く、定着しつつある。受講者の感想では、日本社会・地域生活にさらに溶け込んでいくためには、教室が自分にとっての欠かせない存在であるとの声が多く聞こえる。

また、本年度は生活に欠かせない医療・受診に関する内容を取り入れたが、これはただ実際病気になった時、一連の流れの中で第一歩に過ぎない。受講生はさらに検査・治療・費用負担等重要な部分の勉強を希望している。

b. 今後の課題

受講者全員が生活に密着した日本語の学習について要望が強い。しかしながら、今は教室を岐阜市中心部の一か所しか設置しておらず、広域な需要があっても、遠距離のため教室に通えない現状がある。

また、今回の医療通訳サポーター研修に参加したきっかけで、医療に関する日本語学習の需要が高くなった。今後、医療用語・基本知識等生活に欠かせない常識を授業内容に盛り込むことはできるか、今回のように大学医学部の医療者・模擬患者・通訳などでリアルな授業が実施できるか否かが今後の課題である。

c. 今後の活動予定、展望

近年、岐阜県の外国人は急速に増えつづけており、県内在住の約17,000人の中国系外国住民の内、約半分に当たる8,000人余は岐阜市及びその近隣市町村に住んでいる、多文化共生は岐阜地域でも避けて通れないテーマとなっている。生活者として外国人住民の言葉の壁を取り除くのは、最も重要な課題である。

本教室としては、今後とも岐阜地域の中国系住民の日本語教育を基盤に、日本の文化、習慣、常識、規則などを細かく指導していくように検討する。

この3年間で築いてきた信頼と実務経験を大切にして、さらに教育活動の内容を充実させ、地域関係者と積極的に連携し、日本語学習効果を高めながら、多文化共生社会に寄与することを図りたい。

引き続きご支援、ご指導をお願い申し上げます。